

「たかまつしんきんの森」で第4回森づくり活動を実施

去る2月6日、土曜日、高松信用金庫の職員とその家族の皆さん約60人が、高松市塩江町安原下の「たかまつしんきんの森」(0.15ha)で、第4回目の森づくり活動を行いました。



〈かがわフォレスターの植林指導を熱心に聞く参加者の皆さん〉

参加者は「かがわフォレスター」から植栽の説明を受けた後、5つのグループに分かれて、県職員や森林組合の指導を受けながら、昨年12月に竹林を整備した跡地に、コナラ300本を植栽しました。

竹の地下茎が多いところや急傾斜地のところもありましたが、2時間程で植栽を終えました。



〈かがわフォレスターの協力を得て植林〉



〈親子で楽しく植林活動〉



〈急傾斜地に植林する参加者〉



〈1本1本丁寧に植えつけ〉

参加者は、「植林しようと穴を掘ったら竹の根が出てきて除去するのが大変でしたが、楽しかった。斜面を滑り落ちないように、一生懸命に頑張りました」と話していました。

高松信用金庫では、今後も継続して竹林の整備と広葉樹の植林を実施する予定にしています。